

InterSystems公式

[Toshihiko Minamoto](#) · 2021年4月24日

InterSystems Container Registryのご紹介

みなさん、こんにちは。

今回はInterSystems Container Registryを発表できることをうれしく思います。これはコンテナベースのリリースやプレビューにアクセスする新たな配布チャンネルです。すべてのコミュニティエディションのイメージはログイン不要の公開リポジトリにあります。すべてのリリースイメージ (IRIS, IRIS for Health, Health Connect, System Alerting and Monitoring, InterSystems Cloud Manager) やユーティリティイメージ(アービター、Web Gateway、PasswordHash等) にはWRCアカウントの認証情報から生成されるログイントークンが必要です。

WRC配布サイトは当面の間、引き続きTar形式などのリリースイメージを提供します。しかしながら、CI/CDパイプラインを「docker pull」でInterSystems Container Registryから直接イメージを取得するよう設定できるようになりました。

レジストリには<https://containers.intersystems.com> でアクセスできます。以下の内容やドキュメント ([Using the InterSystems Container Registry](#)) の使用方法をご参照ください。実行時の問題や共有したいフィードバックがありましたら、以下にコメント頂るか、jpnsup@intersystems.comまでご連絡ください。

InterSystems Container Registryの使い方

ここでは、<https://containers.intersystems.com>にあるInterSystems Container Registry (ICR)の使用手順を記載します。

ICRのイメージは以下の例のように docker pull コマンドでダウンロードできます。
docker pull containers.intersystems.com/intersystems/iris-community:2020.4.0.547.0

ダウンロードできるイメージの一覧は [InterSystems????????????? ??????????](#)

このドキュメントには以下の章に分かれています。

- [ICRへの認証](#)
- [ICRの収録イメージ一覧](#)

[ICRへの認証](#)

ICRには以下の手順でログインできます。

1. ブラウザより <https://containers.intersystems.com/>

- にアクセスし、インターシステムズWRC認証情報でログインします。
2. Dockerログイントークンかログインコマンドを取得します。
 3. 取得した認証情報を使い、
Dockerインターフェース(PowerShellウィンドウやLinuxコマンドラインなど)でICRへの認証を行います。以下の例のように、表示されるDocker
ログインコマンドをコピー、ペーストすることで認証できます。

```
docker login -u="bbinstoc" -p="providedpassword " containers.intersystems.com
```

セキュリティの観点から、コマンド `docker login containers.intersystems.com` を入力しますと、Username プロンプトにユーザ名、Password プロンプトにパスワードを入力できます。

```
??: ??Docker????????????????Docker????????????????????????????????Docker?
????????????????containers.intersystems.com????????????????
```

4. 以下の例のようにICRからイメージをpullすることができます。

```
docker pull containers.intersystems.com/intersystems/iris:2020.4.0.547.0
```

ICRでの収録一覧

Dockerレジストリにてイメージやタグで一覧を取得するAPIが利用できます。レジストリの内容を一覧するものとして利用できるオープンソースなサードパーティーユーティリティの一例としてdocker-lsがあります。 <https://github.com/mayflower/docker-ls> より取得できます。

このユーティリティを入手する方法としては

- 様々なプラットフォームに対応した [コンパイルされた docker-ls バイナリ](#) をダウンロードします。
- プラットフォーム上で直接ユーティリティをインストールします。例としてLinuxシステムでは以下のコマンドを使用します。

```
sudo snap install docker-ls
```

- ユーティリティをインストールするLinuxプラットフォームでイメージ `carinadigital/docker-ls:latest` をPull、実行します。

```
docker run --rm carinadigital/docker-ls:latest
```

docker-ls がインストールされると、ICRのリポジトリをリストする以下のコマンドが使用できます。

```
docker-ls repositories --registry https://containers.intersystems.com --user
username --password password
```

注意:

コマンドライン上にパスワードを含めるのではなく、パスワードの入力を促す `--interactive-password` オプションをご利用ください。

パブリックに利用できるイメージのみを一覧するには `--user` や `--password` オプションの引数として空文字("")を指定してください。

以下はパブリックなInterSystems IRIS for Healthイメージを一覧する例です。

```
docker-ls tags --registry https://containers.intersystems.com --user "" --password
"" intersystems/irishealth-community
```

パブリックでないイメージの一覧を見るには、containers.intersystems.comにログインしているかどうかにかかわらず、このユーティリティにユーザ名とパスワードを指定する必要があります。

その他の例は <https://github.com/mayflower/docker-ls> をご参照ください。

[#DevOps](#) [#Docker](#) [#Kubernetes](#) [#コンテナ化](#) [#リリース](#) [#継続的インテグレーション](#) [#継続的デリバリー](#)
[#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#) [#InterSystems公式](#)

ソースURL:<https://jp.community.intersystems.com/post/intersystems-container-registry%E3%81%AE%E3%81%94%E7%B4%B9%E4%BB%8B>